

平成30年11月1日

各 位

セキ株式会社
 代表取締役社長 関 宏孝
 (JASDAQ・コード 7857)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役 経営管理本部長
 松 友孝之
 T E L 089-945-0111

平成31年3月期第2四半期業績予想数値と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、平成30年5月10日に公表しました平成31年3月期（平成30年4月1日より平成30年9月30日まで）の第2四半期連結業績予想数値ならびに第2四半期個別業績予想数値と、本日公表の実績値に差異が生じたので、これを公表することにつきまして、本日開催の取締役会において決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

業績予想と実績値の差異

1. 平成31年3月期第2四半期連結業績予想数値と実績値の差異
 (平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	5,620	△90	3	5	1円20銭
実績値 (B)	5,599	△112	△29	△21	△5円24銭
増減額 (B-A)	△21	△22	△32	△26	—
増減率 (%)	△0.4	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	5,390	59	169	100	24円25銭

2. 平成31年3月期第2四半期個別業績予想数値と実績値の差異
 (平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(単位：百万円)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,000	26	32	7円68銭
実績値 (B)	4,078	0	8	2円16銭
増減額 (B-A)	78	△26	△24	—
増減率 (%)	1.2	△97.0	△75.0	—
(ご参考) 前期実績 (平成30年3月期)	3,853	194	125	30円16銭

3. 差異が生じた理由

売上高についてはほぼ計画通りに推移しておりますが、利益面では印刷関連事業における水性フレキソ印刷加工事業において予想以上に先行費用等が発生したことや、出版・広告代理関連事業において雑誌広告関係が不振であったことなどにより、営業利益が前回発表予想を下回ることとなりました。また、営業外収益が想定を下回ったことなども影響し、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益及び個別の四半期純利益についても前回発表予想を下回ることとなりました。

平成31年3月期通期の連結業績予想及び個別業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

以上